

③ 町内会がおかしい

野寺に住む卒業生から「町内会がおかしい」という相談を受けました。早速、市役所へ行き色々調べました。この12月議会では8つの町内会の収支報告書を資料として要求しました。この資料には僕だけではなく他の議員も驚きました。町内会によって、その内容が余りにも違うからです。議員の政務調査費が話題になっていますが、そんなレベルではないのです。年間の収支が1000万円を超えるのに、中学校の生徒会以下の収支報告書なのですから困りました。その内容はたかやん日記の12月22日に掲載しましたので、ご覧になってください。

④ 町内会がおかしいその2

野寺町内会の問題はそれだけではありませんでした。3丁目の一部の自治会が団体で退会したことを見ても、その異常さが分かります。町内会というのは市民にとって一番身近な自治組織のはずです。それなのに、町内会の中には、野寺町内会のように一般会員が総会に出られない町内会もあります。例えば、野寺2丁目にある旭丘自治会は加盟世帯数が258世帯です。野寺町内会の2850世帯の実に9%（野寺2丁目の41.3%）を占めているのに、誰一人として総会には出ることも、野寺2丁目の代表になることもできません。杜撰な「収支報告書」にクレームを付けようにも、総会に出席することすら出来ないのです。町内会が大きすぎて総会に全世帯が入る場所がない」というのが言い訳のようですが、学校の体育館を使わせてもらえば簡単なことです。それもできないとしたら町内会としての機能がないのですから、もう少し小さい組織にしていく方がいいでしょう。地域の住民の声が届かない町内会などあってはいけません。年間1800円の町内会費がどう使われたのか、誰がそれをチェックしたのか。町内会を構成している市民のみなさんには知る権利があります。市内6町内会の中には、町内会費を1円も徴収しないで、役員手当もなく活動している町内会もあります。市からの補助金を利用しているのです。しかも、その収支報告書は立派で分かりやすいのですからたまいません。

⑤ 集団登校

当たり前のようになっている小学生達の集団登校が、お隣の市や区では当たり前ではないのです。僕は次男が入学してから、今まで130日以上集団登校に付き添ってきました。僕は我が家の子の登校班が大好きなので、毎朝、実に楽しいのです。しかし、疑問点も多く感じました。そこで他の近隣市の教育委員会に聞いてみました。例えば、清瀬市では「集団登校は指導していないし、意味が無いものと思っています。交通事故などではかえって被害が拡大することもあります。ただし、小学校1年生では入学後の数週間限りで行っている小学校が数校ありますが、大部分の小学校は1年生が入学した数週間、教師や地域の方々、警察官、保護者が登下校時、路上に立って見守るということを行っています。あくまで、児童が自分で身を守れることに主眼をおいています。」一方、東京都練馬区では「教育委員会では集団登校の指導を行っていません。児童や保護者の危機回避意識を育てることが大切であります。ただし小学校1年生に限っては、数校、入学後の相当期間だけ集団登校を行っています。集団だと安全では無く、かえって危険なことが多いと思いますよ。」とのことでした。東久留米市ではこうです。「集団登校は実施していません。埼玉では行っているようですが、当市では、デメリットが多いため、実施をしていません。」そして、西東京市では「児童のつながりを保つ目的で、埼玉県では集団登校を行っているようですが、そういったことは、他でも行えるものです。当市では、特にメリットを感じておらず、集団登校は指導していませんし、行っている学校も把握しておりません。必要性もありません。」と、どこも完全否定です。近隣市ではとつと教育委員会が疑問に感じていたのです。勿論、交通量の問題も歩道の問題もあるでしょう。しかし、新座市17校全てに集団登校をする理由があるのでしょうか。新座市教委は「教育委員会として、集団登校するようには指導していません」というのが公式見解です。だとしたら、それぞれの地域で色々なパターンがあってもいいはずですよ。みんなで一緒に考えていきませんか。たかやん